

 開校明治七年 開校146年目	<h1>宗岡小だより</h1> 学校教育目標 自分がすき・友だちがすき・町がすきな宗岡の子	めざす学校像 「安全・安心できれいな学校」 「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」	春休みの生活目標 自分の力でする生活 健康な生活 事故のない生活 人のためになる生活 自らを守る生活
		令和2年度 年度末号 志木市立宗岡小学校 児童数 459名・学級数 18学級 住所 志木市中宗岡3-1-1 TEL 048-471-0307	
育てる子供像 地域を愛し、誇りをもって、地域に貢献する子供			

一年間、ありがとうございました

校長 石田 賢一

学校通用門にある桜が間もなく満開を迎えようとしています。穏やかな日々が続き、春の訪れを肌で感じる季節となってきました。

3月24日に第146回卒業証書授与式を6年生の保護者ご臨席のもと挙行することができました。卒業生の子供達は、一人一人が希望に満ちた表情を浮かべ、宗岡小学校を巣立って行きました。4月から始まる中学校生活や地域での生活で輝き、活躍してくれることを心から祈っております。

一年を振り返ってみると、4月、5月の臨時休業、6月の分散登校、夏休みや冬休みの短縮、運動会や修学旅行の日程変更など教員生活26年目の私にとっても初めて経験することばかりでした。新型コロナウイルスからどのようにすれば、本校の子供達を守ることができるのかということを経験者全体で考え続けた一年でした。

本校において、新型コロナウイルスの集団感染（クラスター）や校内消毒のための臨時休業等が起きなかったのは、子供達がマスク着用、手洗いの励行、三密を避けるなどの行動を意識して実践してくれたことはもちろんのこと、学校で行う感染拡大防止のための対策を保護者や地域の皆様にご理解いただきご協力いただいたことが大きかったです。校長として、家庭、地域と共に新型コロナウイルス感染症対策を進められたことで、開校以来146年の歴史と伝統を誇る宗岡小学校が地域に根差した学校であると改めて感じることができました。保護者の皆様や地域の方々には、感謝の言葉しかございません。本当に一年間ありがとうございました。

さて、年度が終わるにあたり、子供達にパナソニックの創業者であり、経営の神様といわれた松下幸之助の言葉を送りたいと思います。それは、「非常に難しい状態とか悩みとかいうものは、本当は大きなプラスなのです。行き詰まれば行き詰まるほど、必ず道は開けてくるのです。」という言葉です。

新型コロナウイルスは今もなお私たちの生活に大きな影響を与えています。多くの人にとって今まで当たり前でできていたことが、できなくなった結果、不便な生活を強いられたり、大きなストレスを感じたりするようになってきました。この状況の中で「コロナのせいで何もできない」と現状を嘆くだけでは、何も解決しません。事態の改善のため、世界中の医師や科学者が、ワクチンの開発や感染を防止するための方法を研究し、実用化にこぎつけました。新型コロナウイルスワクチンが短期間で開発されたのは、松下幸之助の言葉にあるとおり、現在の非常に難しい状況が医学の進歩に大きなプラスになったということでしょう。人類の歴史を振り返ってみると、大きな変革が起きるときには必ず大きな困難が起きています。人類は、大きな困難を受け入れ、その克服のために何度も何度もチャレンジしてきました。今回の新型コロナウイルスも人類の新しい生活様式を生み出すための大きなきっかけになったと後世の歴史家たちは評価するでしょう。

子供達にも、新型コロナウイルスだけではなく、これから直面する様々な困難に対してあきらめたり、避けたりするのではなく、しっかりとその状況を受け止め、その困難を解決するための方法を最後までしっかりと考え、行動してほしいと考えています。令和3年度も宗岡小学校では、子供達が社会の激しい変化に対応して、主体的に社会に関わり、未来に向けて新たな価値を創造することができる大人となるための基礎・基本をしっかりと身に付けることができるよう教育活動を推進してまいります。今年度同様に本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。